

# 甲斐駒ヶ岳(2965m)栗沢山(2714m)

## 第5回芦安登山教室盛大に開催

# 芦安ファンクラブ通信



↑ボードを使って三点支持の練習



↑参加者に熱心に教えている後藤先生



↑最後に参加者全員で「山の歌」を合唱

駒津峰から仙水峠を見下ろす→  
ダケカンバが黄色く色づき始めた

先が夕習岩中構氏ハ師いーて2南  
生体ツを登学造がイはう登1開9ア芦  
の験フ、り校と講パ静内山日催日ル安  
強しの麗の体そ習イ岡容に目さ・プフ  
いたサ峰基育のしク勤講か芦た0芦  
要。ポハ本館正た。ラ労習す安。日安ク  
望講トパあるあい内ブ者会ロ村の村ラ  
で習でイるる扱容会山がーふれ2登ブ  
の後実ン3ボい方、会かワあ日山主催  
歌半際ク点一方、後裾れーい間に教室の第  
をににラ支ドかロ藤野たク館にわが5回  
参加後加スの使芦プ隆麗。ーでた9月  
者藤者 練い安の徳峰講と

し成授下岳 たしぶすく日れ級 目全  
たす与山と初。そ色るははて者2の員  
顔るさしも級のうづほな前登が日講  
でこれ、にのにきどか線山甲斐は習合  
広とた広参栗沢山、影研ケ初終和気  
河が。河加沢山、響で修岳と者し会々  
原でそ原者山、が頃か登天山行2がたの  
山きれ山全、が山でつ山に、たに気はわコ栗  
荘たぞ荘員中級の響参。ははあれ一沢な  
を参れでが無のい加山全然またス山なか  
後加の終事甲斐のい者も影り。に、1  
には標証に斐ののだ影り。に、1  
た滴を書登駒のいのだ影り。に、1  
。足達が頂ヶ 楽しい響良当別中 日



2001年  
(平成13年)

秋号

(第8号)

7

発行者: 芦安ファンクラブ  
山梨県中巨摩郡芦安村  
芦倉1589-8  
事務局 情報係(大滝)  
055-288-2531

### 第5回芦安登山教室 ～参加者の思い出～

ら度駒き急甲き下げはい堪りて適  
ぎにケ詰い斐たがて長た能もく当  
を新岳めだ駒のり、居。し無れな間  
与鮮のた。ケで始こせ駒なくた間  
えな頂様白岳巻めのず津が、の隔  
て喜上に砂頂きて頃早峰ら途でを  
くびは美の上道寒かめか駒中班空  
れと、し砂にをくらにら津の毎け  
る心訪い礫と通な気切の峰景のて  
。のれ甲を先つつ温り展に色混歩  
安る斐敷をてても上望着をざい

しくこ  
なこ  
つから  
ても  
津各  
班ま  
のの  
ー登  
ダリ  
は  
看立とた看は水着乱い言ーンで止たはりく 確館をといた加 里  
板派こ人板な峠でれ人わもバ直、。適し、翌保の聞、方。し今  
一でろのがいとときもになうーぐと途宜ダ北日の中い岩を一て回  
本なで遭無ではた無はか少がに言中、し沢の勉でた登細日いは  
欲く記難いしな。く歩つし集出っ仙手の峠か気会目けのくはい安  
も駒して念碑為よん初ほきた余ま発ても峠よ示らもはので基指ロろ登  
いも写にかうとめとに。分つしも峠よ示らもはので基指ロろ登  
で良真書、か響てんく仙にてた水のくのにの心身前な本導ーと山  
すいをいこ。き訪どい水時い。を小歩従登配にでくのをプ勉教室  
ねけ撮ての峠のれ時の峠間るい補屋きっ山しつ行、つ受の強室  
。どっあ峠に良た間に迄をのろ給に始たもたきわ実いけ結にに  
仙てるではい人通、はーにいす寄めメ各程ましたにもれ方りめ  
水い峠遭適名にり隊慣等誰ろるりてン班でしたにもれ方りめ  
峠た名難当称はに列れともな程小いバ毎もた三体おた、まで  
に。のしなで仙到のなは メ度休っし。のな。点育話事使し参

里見 清子さん



山閉コ配たるぎ沢たのの後 懐我近重たてらんども間ご得  
 に会全一で。頃て峠。展ビに厚か先のに。か漏が一寒がのら天  
 分式員ヒ、北か樹に駒望ししいに我足登られ食個く掛皮れ気  
 けでが一広沢ら林下津がクて雲む飛がをる同たべ食てかをずは  
 ては揃が河峠と帯り峰得か一のび身運時じりたべ食る剥益い  
 一、う嬉原かうのたからら休追は下をぶよ道しいた欲。く々よ  
 人甲のし山らと下。られはみわ愚っ振よりをたねけは早指気い  
 づ斐をか荘はうり双はた甲しれかたりうも駒。ど減々に温よ  
 つ駒待つに早雨が子双の斐たるなの返に下津記一退にもは下  
 終ケった戻めが長山子で駒。よこにるなる峰念と温気昼力下り  
 了岳て。るの降くの山写ケ駒うとと。つ時ま写贅か味飯がが坂  
 証と行とバリ感頂経真岳津にだ、若たので真沢い、に入り。  
 書、わ温ス始じ上由にと峰頂。昔いと方戻をがラあしら、展  
 を栗れかのめらををで収鋸手上日時はがっ撮口一んたずり望  
 渡沢たい手れ過北め岳前ををは最慎つかメぱけ時んは



広河原山荘にて参加者全員に終了証書授与



らしをよで荘ロりのと私雨着峠双  
 熟ま頂り乾にバマ様を達がしに子  
 しき受杯到スして待が降た1山  
 よた非講し着でた大つ下り。4を  
 で。常終花し広。変て山出同時通  
 の若に了岡ビ河マにいすし時無り  
 混年感証会一原イ助たるた刻事北  
 成か激書長ル山クかかこ。頃到沢

しが生夜下岩 断と憧う電山とあい崗山で  
 いらビはさ登登し判れ高話教これ甲岩し1私  
 思楽一広つり山ま断の齡が室ろば斐のた泊は  
 いシル河ての教しし山をあの、登駒山時23  
 出いを原大3室た登で考つ甲友っケ肌に日年  
 と語飲山変点で。山しえた斐人て岳を栗で前  
 なりみ荘参支はにた一の駒のみをし沢栗に静  
 り合、で考持ロ参の瞬でケ矢た眺た山沢静  
 まい御初に等一す今感が登氏とたくらと県  
 しが馳対な実プるがい7山か思時聳真仙立  
 た出走面り技のこチま0にらっにえ正丈歩  
 。来をのま指結とヤし歳誘芦て機る面岳こ  
 懐き様たし方にンたとい安い会美にをう  
 かなと。て、決スがいの登たがし花登会

太山登たしまフな斐山さ  
 田々山。楽しのり駒教れ  
 好歩知回くが様し岳に。  
 美き識も歩、方かの参第  
 さんたを参け2につ登加5  
 い学加た日はた山し回  
 とびさ登間大。終て南  
 願安せ山を交主了、ア  
 っ全てに有お催証受ル  
 てにい満足世者書けプ  
 い多た足義話とは取ス  
 まくだしににス記っ芦  
 すのきま過な夕念た安  
 。、しごりに甲登

しめ でかかさとに1取見り山しをた け心な無配ナはいで峠の睡そ  
 みた天もいつの感成0りえ、腹た下が駒て・り事をカ石様朝へバしの  
 な景候忘スた中動功時戻た稜を。っ、津慎安先を感マこにか登ス明楽  
 が色もれ一。でをし3し瞬線白やたこ峰重全輩祈じドロ祈ら山で朝し  
 らは何まプそし分た0か間に砂がりれまに・達りま、道り雨を北4い  
 心素とせがしたか諸分け、でのて登かで歩安に、しウでなが開沢時思  
 を晴かん最てがち先で登疲たザ森つらはき定迷甲たルすが降始峠、い  
 引ら持。高矢ビ合輩しりれ途ラ林たが順まを惑斐。シがらりしに気出  
 きしちに野一いとたまき端ザ限り岩調しもを駒仙等険登そた向分の  
 締か直うさルま握。しつにラ界で場にたっかの水がしりうがか良夢  
 めつしまんがし手苦たた懂し線緊の登。とけ険峠紅さ、で、いくを  
 てた頂かの格たし労。体れたあ張危山うなし慰葉は仙、台6起見  
 下。上っ作別。、し登がの道たの険でにいい靈しな水降風時床な  
 山名かたっおあ達て頂元頂をり連なき気様山碑秋い峠雨のにしが  
 し残ら。たいの成登時気上横か続場まを、道前の。まが影北5ら  
 、惜眺今温し寒感頂刻をが切らで所し付安とで気ナでな響沢時熟

あしやす登山教室がこの秋で第5回目を迎えた。  
 会を増す毎にこの登山教室は充実



今回は中国からの参加者も。甲斐駒ヶ岳頂上で記念撮影!

だ者だにいしか無本ルし 山こるた駒0たがる毎第  
 なをけ事る、ら理来を、地での毎こケ余。6よに5あ  
 い受細故。心、をの学共元は登にと岳名ス0うこの目やす  
 。入心や高か参し目びにのな山参も・とタ名にの目をす  
 れの遭難者山者いを登域民か室者理沢っフ超え山迎登山  
 地意のののが体き山のがらがあ山たをえる。室た。室が  
 元を多登感安制ちを自こだた増るに。加る。今は。室が  
 は払い山動心でん楽然ぞ。だえが分コえ大回充回がこの  
 全っ昨プしし望としやっのる、けしる人回は実数この  
 国て今一ててん見む山てツ原回てスと気は実と参しを秋  
 に、にム帰登で据との歓ア因を募を総と勢な加て増す  
 も登このつ山いえいル迎一は重集甲勢な加て増す  
 ま山れ陰てをる、う!

かのり山山  
 っ皆樂で岳  
 た様しき会  
 です、か、員  
 。又た山緊  
 神太す思の  
 演鼓。い中  
 奏安を和  
 奏素中残気  
 晴学し会々  
 ら校て下登  
 し生徒さ登

芦安ファンクラブ 遠山 若枝





かワ丸だと入日関本申トをた関のいににとろ思やや  
 らしくっ心れ本心にしがで南。わ人るフ興をいつ自観こ  
 優クした配た語し来込あ流アまり々。ア味実ろて治光れ  
 しもて。だものたてんりしルた合と登ンを感ない体客は  
 く泊聞中つの会が、で、いプ、いフ山ク持し方るへの今  
 声まき学たの話、知き登るス毎等ア教ラった面。の受後  
 をり惚生が理に片らた山が俱回をン室ブた。に今良入、  
 掛でれの、解苦言な人教、楽登つくのの静こ影回いに山  
 けも、夜そが労のいが室中部山ぶら運例岡の響こ先苦村  
 てグ研又れ出し英山いに国が教さブ営会県登をの進慮地  
 もル修神は来な語にた参加イ室にののをの山与登事し域  
 らの太余るがと登。加らンの聞メ方見団教え山例てへの  
 いプロ鼓計だら中る初しコタニイン法学体室て教にいの  
 、のーになろ、国勇めたン、ユてバやにがのい室なる登  
 言人プ目こう受語気ていタネー帰ー地来9内るがる地山  
 葉等 をとかけとに日とクツスつの元て月容こいと域者

かりで題のををの い者め誇がうてた結 て者れ疲前での八駒う山こ夕果生てうたあ配てニ装たなは  
 と、つは活検受要あ出にならら形思らび私いがなれ後味紅ケケ天教れツたもやれこいしき一備かい半  
 思継くた性討入望しにとがし考でいこ目もた山がたにわ葉岳岳気室がフし、つしと、たたカもつが分  
 つ続くく化しれややなつらげえ進つれを昨。にら者ガうがのをの予ーまみ感高てかは怪が。一充た楽も  
 てさ事さに、条するて、にてめつで思日。来登をイこ始眺頂報ださん動齡来っ迎我グ初と分とし理  
 いせ業んつこ広件登だ大い受いて、引い、。てる仲ドとま望上にとしなののたたいもルめいで言そ解  
 るるだあなれ報を山ろ切つけた行次っ出研。良楽間役がっ出で怯思くで涙ごと。入な一てうなうう出  
 。こかるががの考教うなかた。けの張し修。かしがのでた来、えっ私拍を夫いおれくプな軽い彼だ来  
 とらがっど方え室と記こ参修ば登つなで。たにまたた並こ間が。のでも1さ側事みにで支はたか  
 がこみての法、は思録の加了い山てが学。と、しッ。みとにら雨一迎、念8んとにん大香度小。ど  
 大そんいよも参今っや修者式い教やらん。感多、フグをを鳳登があえ参願歳にし登な丈港でさ北う  
 事、なくう企加後た懐了のでの室ろ、だ。想くおがル心喜鳳っ降しる加のの勸て下が夫か、な岳か  
 で意でのに画者も。か証顔修かはう誰ロ。をのだっしゆび三たるや様者登女めと山かから靴身に分  
 は義手かしのの、しがを了下どかか。語参てきプく、山甲とす子、頂子らてでばとやは体登か  
 なが作、て規意地、い参見証りうな倒プ。っ加ら、のま秋や斐い登にスを学れもきい心っスにりら  
 いあり課村模見元 思加つをないんれの

て者れ疲前での八駒う山こ夕果生てうたあ配てニ装たなは  
 がなれ後味紅ケケ天教れツたもやれこいしき一備かい半  
 山がたにわ葉岳岳気室がフし、つしと、たたカもつが分  
 いら者ガうがのをの予ーまみ感高てかは怪が。一充た楽も  
 来登をイこ始眺頂報ださん動齡来っ迎我グ初と分とし理  
 てる仲ドとま望上にとしなののたたいもルめいで言そ解  
 良楽間役がっ出で怯思くで涙ごと。入な一てうなうう出  
 かしがのでた来、えっ私拍を夫いおれくプな軽い彼だ来  
 っさ励スき山た雲なた達手流婦う母た無のの装身女った  
 たにまたた並こ間が。のでも1さ側事みにで支はたか  
 と、しッ。みとにら雨一迎、念8んとにん大香度小。ど  
 感多、フグをを鳳登があえ参願歳にし登な丈港でさ北う  
 想くおがル心喜鳳っ降しる加のの勸て下が夫か、な岳か  
 をのだっしゆび三たるや様者登女めと山かから靴身に分  
 語参てきプく、山甲とす子、頂子らてでばとやは体登か  
 っ加ら、のま秋や斐い登にスを学れもきい心っスにりら

し(ゴホすがな大美であが峰ナすキ旅  
 こ、熊一。果すなしすり、のダ。一。行こ  
 の間一トンエて絵氷い。南3口。日のをの  
 ロ近とへシルし葉河湖カ北0プロ本大し9  
 ツにい山一クな書がとナ10ソツの自ま月  
 キ見っヤプへくの多針デ50ンキ約然しに  
 ーるたギへへ続よ数葉イ0m山一2にた1  
 のこ野一羊ラきうあ樹ア0峰がも7ふ。0  
 中と生、一ジ、なり林ンk、3広倍れカ日  
 心が動ブ、カ感す、、ロm無9大のるナ間  
 部に物ラマ一動ばそ歴ッに名4で広こイけ  
 にきもツウやのられ史キ及峰5高さアて  
 あま多クンビ連しがを一ぶがmさはも目ンカ  
 ーす数ベテッ続いが語に大数程はもつ的ロナ  
 ン息 色り雄、脈くす高カでッダ

芦安ファンクラブ 大滝 要造

カナディアンロッキーを旅して



氷河が輝くロッキーを歩く



カナダを代表する花  
インディアンペイントブラシ

一でるて出説則支必ま本公 一にイダへナたしまらそメんとズマス良キ キ込一が人フ  
 人、なるす明が払要すの園ロ出ンのイギが遅すしそらでしかすなく一ロ一ま歩、近国  
 に自へななさ三いで。一がツ会ト代ワラ、く。いりルしてら。ら整をツのれ出そい立  
 呼然野へへれつま、公県あキうブ表ギンフあ高景立ドたおの私ガ備歩キ魅てるれ観公園  
 びを生ち石まあす日園分り一このラ的キ一アま山色つ色。りコがイさく一力しとだ光園  
 か大動りこしり。本にぐ一にとシなヨやイり植を岩のこ、一歩ドれこをでま、け客には  
 け切物一ろた、公円入らつはがな花ウコヤ見物楽峰湖のほスイ無てと知すう雄のがは  
 てににつ一。こ園でるいのいでどイにモ一らはしとやコともたしお。る。大人訪、  
 いす一でつそと利7にの国くきのン近ンウれ、むい太一ン標レでりどに。そながれ年  
 まるともでれあ用0は広立つま可デいハイま時こっ古スど識イも初のは。れ自來る間  
 す心い一もはるの0入さ公かし憐イ一しせ期とたのか迷がク充心コ、。が然てそ5  
 。をう、一、ご際円園が園のたなア、ベドん的がカ氷らいきル分者一ロ。ロにもう0  
 一も与、持とのほ券あが国。花ンカルへでにでナ河はまちイ歩コスツ。ツ飲街で0  
 人のえ捨ちに規どがり日立。々ペナ ヤし少きダ、エせつしけし。みをす万



